

# 基幹種雄牛「広清（ひろきよ）」が誕生

畜産研究所

「広清」は兵庫系を代表する「白清85の3」と「安平」の血統を引き継ぐ種雄牛であり、平成31年2月に本県11頭目となる青森県基幹種雄牛に指定されました。

## 広清の特徴

- ◆父は岐阜県の「飛騨牛」ブランドを支えてきた「白清85の3」、母の父は宮崎県の名牛「安平」であり、肉質に優れた血統を重ねて作出された種雄牛です。
- ◆異なる系統である「第1花国」等の娘牛に交配することで、高い枝肉成績が期待されます。
- ◆肉質だけではなく発育面の改良効果も期待されます。



「広清」(令和元年5月撮影)

## 広清の血統

父：白清85の3 (岐阜・高山) { 祖父：飛騨白清-安福(岐阜)(岐阜・飛騨)  
祖母：やす19の3-安福(岐阜)(岐阜・高山)

母：なおみ2 (宮崎・西諸) { 祖父：安平-安福(宮崎)(宮崎・宮崎)  
祖母：ちざくら-隆桜(宮崎・小林)

## 広清の検定成績

項目	枝肉重量 (kg)	ロース芯 (cm <sup>2</sup> )	バラ厚 (cm)	脂肪交雑 (BMS)	上物率 (%)	5等級率 (%)
「広清」の成績	468.5 (18位)	61.7 (10位)	7.6 (34位)	7.7 (2位)	93.3 (1位)	46.7 (5位)
検定済種雄牛の平均値	441.8	54.9	7.5	5.6	51.5	17.4

※( )内は検定済種雄牛74頭中における順位

- ◆優れた肉質の割合を示す上物率は93.3%と歴代1位の成績となりました。
- ◆枝肉重量やロース芯面積も良好であり、質量兼備の枝肉生産が期待されます。

広清の凍結精液は平成31年4月から販売を開始しています。他の基幹種雄牛や検定状況に関しては、和牛改良技術部ホームページを参考にしてください。

[https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/nourin\\_chikusan/gaiyou/wagyu\\_improvement.html](https://www.aomori-itc.or.jp/soshiki/nourin_chikusan/gaiyou/wagyu_improvement.html)



「広清」産子の枝肉写真

## お問い合わせ

畜産研究所 和牛改良技術部 (TEL0173-26-3153)

あおもりの未来、技術でサポート  青森産技